

## 令和元年度第2回山口県子育て文化審議会の概要について

### 1 開催日時

令和元年11月26日（火） 10:00～11:30

### 2 開催場所

県庁共用第3会議室

### 3 出席者

[委員] 12名（委員数16名）

[県] こども・子育て応援局長、こども政策課長、こども家庭課長、  
こども政策課職員ほか

### 4 概要

#### (1) 議題

「やまぐち子ども・子育て応援プラン」（素案）について

#### (2) 主な意見

- ・山口県が目指す姿や取組の方向性、重点施策が具体的に見えると良い。
- ・必要なサービスと取組は、時代とともに変えていかないといけない。予算をどのように配分するかが重要。
- ・子育て文化の醸成に向けて、積極的に広報を行い、県の姿勢を示すことが必要。
- ・地域子育て支援拠点について、子育て環境の変化やニーズに応じ、柔軟に活用できるような施策が必要。
- ・女性が働きやすい職場環境づくりは、経営者に対する理解促進が重要。
- ・保育士確保に関して、既卒3年以内の離職率が高いことや、潜在保育士が復帰に積極的になれない理由としては実習の少なさが考えられる。
- ・様々なアドバイザー制度があるが、人材確保の方法、支援チームの作り方などの有効な体制づくりについて検討が必要。
- ・0歳から子どもを預けて働くことが本当に良いのか。子どもを家庭で育てることで、親が育つということを原点にかえて考える必要がある。
- ・ファミリーサポートセンターの受け手が高齢化しているので、普及促進策を考える必要がある。
- ・「やまぐち版ネウボラ」の取組推進に向けて、積極的な広報が必要。